

こころの便り

第297号
令和6年12月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六ハ一十二
株式会社新宮運送グループ
代表/木南 一志
kiminami@shingu.co.jp
電話 0791-755-1212



新宮運送ホームページ

マナーアップ

ルールの反対側にあるのがマナーである。決められてはいないけれども、身につけたマナーは、その人の品格を表すものとなる。

ちよつとした氣遣いのできる人は、ドアをボタンとは閉めずに後ろの人のために手を添えて少し待つことができる。同じ方向に進もうとしたとき、先に立ち止まることのできる人。信号待ちで車を止める時、車間を大きめにとれる人は、横から入りたい車が出てきたときに「どうぞ」と譲ることができる。当然ごみを捨てたりはしない。

トラックドライバーのマナー違反が社会問題になっている。尿入りペットボトルのポイ捨てである。荷待ち時間がそうさせる、駐車スペースが足りないなどの理由はいくらでも出てくるのだが、自分がした小便をポイ捨てるというのはいかがなものか。東京オリンピックの開催前に、羽田街道の掃除に参加したときに「黄金のペットボトル」を初めて知った。理由を聞かれて、すぐに答えることができた。時間が来たらすぐに荷卸しをしろという順番待ちは、その場から離れるわけにもいかず、虐げられた悔しさをぶつけるところがなくて仕方ない行動なのだ。とある市場での荷待ち時間の最高記録は21時間にもなるそう。

トラックが待たされる理由などいくらでもある。正當なものかどうかは立場によって変わるのだが、トラックを動かしているのは人間なのだ。と知ってもらいたい。

「トラックドライバーにも言わせて」（新潮新書）の著者である橋本愛喜さんの講演で氣づかされたことがある。

沖繩の普天間基地のフェンスをテープで汚していた人たちのことだ。鍵山相談役の呼びかけで、全国から掃除仲間がフェンスクリーンという活動に参加したときのこと。

「いかなる理由があろうと町を

汚す行為に正義はない」（鍵山秀三郎）

トラックドライバーの皆さん、怒りたい気持ちにはよくわかるが、町を汚す行為は自らを貶めていくことになるのだと知ってもらいたい。一部の心無いドライバーがポイ捨てることで、全体の印象が決めつけられてしまうのだ。

2024年問題で働く環境を良くするためには、あなたが立派な人になることが第一歩なのだ。

心したいものである。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拜

尋常小學國史 上卷

第十六 源義家 ③

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせていただいております。

義家野に伏兵あるを知ら

義家陸奥守となり、此の亂を平げんとせしが、武則の子武衡等は金澤に據りて義家に抗せり。ある時義家これを攻めんとして進みしに、途中にてはるかに雁の列をみだせるを見て、たちまち兵法に野に伏兵ある時は飛雁列をみだる。といへることを思ひ出し、兵を發して其の野をさぐらしめしに、



源義家弟光と中陣にふ

果して敵の伏兵を發見し、たちちに之をみな殺しにせり。

義家部下に語つていはく、われ若し兵法を學ばざりせば、危き目にあふべかりしなり。と。

此の頃義家の弟新羅三郎義光兄の身を氣遣ひ、官を辭してはるく、京都より下り來れり。義家涙をながして喜びていはく、よくこそ來つれ、亡き父上にあふ心地す。と。これより二人力を合はせて攻めたれども、敵もよく防ぎ戦ひて、久しく屈せざりき。

弟義光來り助く